



宮崎大学からはじまる 新たな食の安全管理教育プログラム

特別経費
プロジェクト

International GAP（国際的適正農業規範）対応の食料管理専門職業人の養成

プログラムから輩出できる人材像

農業（生産団体、農業法人など）

生産者へのGAP導入支援、法人内でのリーダー的役割

農業資材メーカー（肥料、農薬、農業機械など）

生産者へのGAPに則した施肥指導や農薬管理指導
GAPを支援する農業機械の開発、導入指導

金融

GAPの導入も含めた農業経営指導・支援

流通、小売

自社農場でのGAP導入支援、仕入れ先の安全性確認

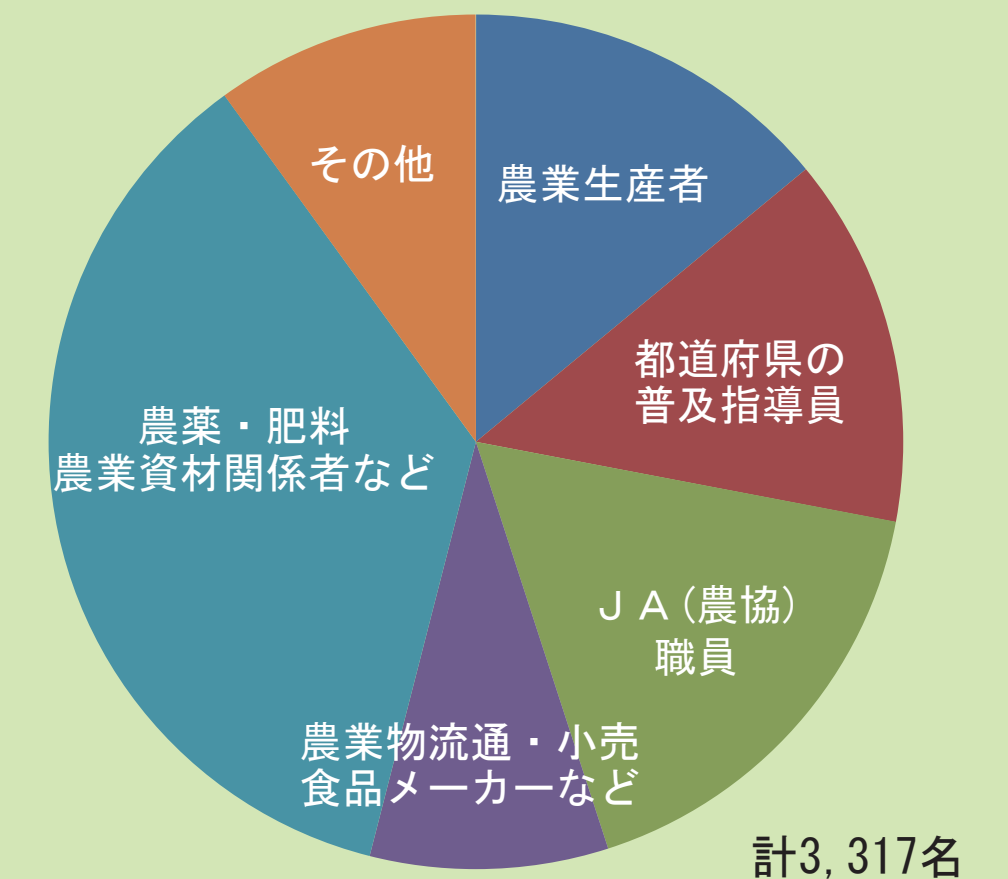
JGAP指導員 37名誕生！ （2012年10月）



GAP指導員講座

2012年度に新設し、7月に2日間の集中講義として行いました。
日本GAP協会のご協力の下、実施したもので、本講座の試験で所定の成績をおさめた学生は、日本GAP協会のJGAP指導員資格を取得できます。

【参考資料】JGAP指導員基礎研修資料



JGAPは、農林水産省「GAPの共通基盤に関するガイドライン」に対応した、農業生産工程管理手法の一つです。
上の図は2011年3月末までにJGAP指導員資格を取得した人を職種の割合で示したものです。

※JGAP指導員とは、特定非営利活動法人日本GAP協会が認定している資格です。

GAP教育プログラム

基本方針

- 農学部植物生産環境科学科のカリキュラムの中に、履修モデル形式で設定する
- GAPコア科目とGAP関連科目からなる
- GAPコア科目は、必修科目とし、GAPの基本的な知識から実践までを習得する
- 農業生産現場で生じる倫理的課題を「技術者倫理」で学び、国際的な活動に必要な英語・専門英語を4年間、学ぶ
- GAP認証農場での実習を行う
- GAP関連科目は、選択科目とし、4つの分野の中から、習得する

カリキュラムイメージ

農場運営と販売管理に関する科目

- ・国際農業論
- ・農業・社会調査実習
- ・農業経済学
- ・農産物流通論
- ・農業経営学
- ・生物情報処理学
- など

労働安全に関する科目

- ・農業機械化論
- ・人間工学
- ・農業環境工学実験Ⅰ・Ⅱ
- ・農業水力機械学
- ・雑草防除学
- ・生物生産機械学
- など

GAPコア科目

- ・GAP概論
- ・インターンシップおよびGAP認証農場等での実習
- ・GAP指導員講座
- ・専門英語
- ・GAP模擬実習
- ・農業技術者倫理
- ・入門セミナーおよび卒業論文

食の安全と品質向上に関する科目

- ・施設園芸学
- ・作物学総論
- ・果樹園芸生理学
- ・青果代謝生理学
- ・栽培学
- ・野菜園芸学
- など

生産環境保全に関する科目

- ・植物病理学各論
- ・植物生産科学実験Ⅰ・Ⅱ
- ・土壌肥料学
- ・農地環境工学
- ・農業システム学
- ・総合的害虫管理学
- など

教育基盤整備

GAP教育プログラムの実践型実習を行うことを目的として、宮崎大学農学部附属フィールド科学教育研究センター木花フィールド(農場)は2011年12月にJGAP認証(JGAP 青果物2010)を取得しました。大学農場としては、日本初です。

また、2012年12月には穀物でもJGAP認証(JGAP 穀物2012)を取得したことで、全ての学生実習は、JGAP認証圃場で行うことができるようになりました。

※本事業は、宮崎県や生産者団体、県内外の企業などにご支援いただきながら、進めています。

【お問い合わせ】GAP事業推進室

〒889-2192 宮崎市学園木花台西 1-1
宮崎大学農学部 (N708 号室)

PHONE/FAX : 0985-58-7165

E-mail : muigap@cc.miyazaki-u.ac.jp

URL : <http://www.cc.miyazaki-u.ac.jp/muigap/>